

# 宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 令和2年11月25日(水) 午後6時00分 開議

場 所 宇治市役所 501会議室

## 会 議 日 程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について  
日程第2 会期について  
日程第3 報告  
日程第4 議案第34号 令和2年度宇治市教育委員会の所管する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書を作成するについて

会議に付した事項 会議日程に同じ

## 出席者

教 育 長 岸 本 文 子  
(教育委員)

教育長職務代理者 加 賀 爪 毅  
委 員 中 筋 斉 子  
委 員 小 山 栄 子  
委 員 左 聡 一 郎

## (出席職員職氏名)

部 長	伊 賀 和 彦	副 部 長	上 道 貴 志
教育支援センター長	林 口 泰 之	教育総務課長	栗 田 益 典
博物館管理課長	西 澤 久 美 子	教育総務課副課長	吉 川 貴 之

## (書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長	加 藤 冬 子	教育総務課主任	前 田 圭 祐
-------------	---------	---------	---------

開 会 (午後6時00分)

開会宣言 教育長が11月教育委員会定例会議の開会を宣言する。

### 日程第1 会議録署名委員の指名について

教育長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、中筋委員を指名する。

### 日程第2 会期について

教育長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

### 日程第3 報告

- (1) 令和2年決算特別委員会について(部局別審査:10月22日・総括質疑:11月5日)
- (2) 令和3年度教職員人事異動方針及び実施要綱について
- (3) 令和2年度京都府公立学校優秀教職員表彰被表彰者について
- (4) 源氏物語ミュージアム正月開館について
- (5) 「要望書」等について
- (6) 宇治市教育委員会後援事業について

以上6件を報告する。

---

### [説明]

#### (1) 令和2年決算特別委員会について

(部局別審査:10月22日・総括質疑:11月5日)

部局別審査では、角谷委員からは「図書館の事業計画について」「小中学校のICT化について」「全国学力学習状況調査について」の質問があった。

徳永委員からは「学校長寿命化計画について」「体育館のエアコン設置について」「中学校給食について」の質問があった。

稲吉委員からは「中学校給食について」「放課後こども教室について」の質問があった。

西川委員からは「スクールサポーターについて」「小中学校等のブロック塀の撤去状況について」「総合野外活動センターの利用者数について」「公立幼稚園の預かり保育について」の質問があった。

佐々木委員からは「学校図書館について」「市立図書館の行政支援サービスについて」の質問があった。

山崎委員からは「小中学校の維持整備事業について」「分散進学、小中一貫教育について」「中学校給食について」「新型コロナウイルス感染拡大防止による休校時の子どもへの影響について」の質問があった。

中村委員からは「学校図書館について」「市独自の学力調査について」「子育て支援施設等利用給付費補助金について」「給食調理業務委託の状況について」の質問があった。

服部委員からは「中学校給食について」「小中一貫校の進捗状況について」「学校支援チームの問題解決活動について」の質問があった。

渡辺委員からは「学校徴収金について」「図書館の図書購入費、貸出冊数について」の質問があった。

秋月委員からは「英語指導助手の課題とその解決方法について」「不登校児童生徒について」の質問があった。

総括質疑では、角谷委員からは「小学校の学力について」「ICT活用の指針について」「教育振興計画について」の質問があった。

稲吉委員からは「放課後子ども教室の拡充について」「西小倉地域の小中一貫校整備について」の質問があった。

佐々木委員からは「学校図書館について」の質問があった。

## **(2) 令和3年度教職員人事異動方針及び実施要綱について**

令和3年度教職員人事異動方針及び実施要綱について、令和2年11月12日付で京都府教育委員会より、令和3年度の教職員人事異動方針及び実施要綱が出された。方針については、前文の記載を改正し、社会の変化が急激で予想困難な時代となる中で、学校教育に求められているものや新しい時代の教育を推進するためにはICTを活用した教育や個別最適化された学びの推進が必要である旨を明示するとともに、それらのためには、学校のチーム力を高めることが必要であることが追記された。実施要綱については、国において令和4年4月からの導入の議論が進められていることを踏まえ、小学校における教科担任制を見据えた人事異動に努める旨が追記された。各学校長には、12月1日に校長会議を開催し説明する予定である。なお、人事関係の今後の日程については、令和3年3月17日内示、4月1日辞令交付の予定である。

## **(3) 令和2年度京都府公立学校優秀教職員表彰被表彰者について**

本制度は、平成14年度に創設されたもので、宇治市では、昨年度までに合計46名が受賞している。今年度から、教職員経験年数10年未満の教職員を対象とした「若手・新進教職員等奨励部門」が新設された。

今年度は、一般教職員部門で菟道小学校教諭の赤野良英、若手・新進教職員等奨励部門で宇治小学校教諭の中嶋昭夫、北宇治中学校教諭の吉岡圭介の合計3名が受賞したものである。

## **(4) 源氏物語ミュージアム正月開館について**

源氏物語ミュージアムでは本市の観光振興及び地域の経済効果に寄与することと、入館者数の確保を目的に、平成10年度の開館当初から昨年度まで、正月臨時開館を実施していた。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言により、4月から5月は臨時休館し、6月2日から感染拡大予防ガイドラインを参考に、感染拡大予防対策を実施した上で再開したが、10月までの入館者数は、昨年同時期の4割程度となってい

る。また、感染予防に対しては最大限の対策を実施しているが、新型コロナウイルス感染拡大については、予断を許さない厳しい状況である。それらを踏まえ、今年度は、正月臨時開館の実施を取り止めることとする。については、12月27日(日)が年内最終開館日となり、新年は1月5日(火)から通常開館する。

[ 質 疑 ]

[ 委 員 ] 密になる可能性が高い日程を閉館するのであれば、来年度のゴールデンウィーク中も閉館する可能性があるのか。

[ 事務局 ] 臨時開館は取りやめることになるが、ゴールデンウィークのような通常開館日については、通常通り開館することを考えている。ただし、入館者が多い場合、入場制限等を実施する可能性はある。

#### (5)「要望書」等について

新日本婦人の会宇治支部あゆみ班からこどもたちの学習の保障と感染防止のための要望書、宇治市立幼稚園PTA連合会から要望書、笠取第二小学校育友会ほかから笠取第二小学校及び校区に関する要望書が出ている。

#### (6)宇治市教育委員会後援事業について

公益財団法人宇治市文化センター主催のオオサカ・シオン・ウインド・オーケストラについて後援した。

#### ○日程第4 議案第34号 令和2年度宇治市教育委員会の所管する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書を作成するについて

[ 説 明 ] 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、平成20年4月1日から、全ての教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することが義務付けられており、このたび最終的な報告書としてまとめるにあたり、本委員会に諮るものである。

本報告書は、「点検評価の趣旨と対象及び方法」と、令和元年度の「教育委員会の活動状況」、「教育委員会の所管する事務事業の管理・執行の状況」の構成で作成している。

まず、3ページから9ページの「教育委員会の活動状況」について、教育委員会会議の開催状況、処理議案および報告案件、教育委員の研修・各種行事等への出席など教育委員会の活動状況について記載している。

次に、「教育委員会の所管する事務事業の管理・執行の状況」については、10ページから60ページである。11ページ・12ページに「宇治市教育振興基本計画」の施策体系を示し、13ページから17ページに、「宇

「宇治市教育振興基本計画」14施策の目標値・指標値の進捗状況一覧をまとめている。目標値・指標値の実績値だけの点検ではなく、目標値に対する進捗状況を自己評価することで、施策の進捗管理に努めた。続いて18ページからは、令和元年度に実施した事業のうち、主要な80事務事業についての個別票となっており、事業の取組状況や成果について取りまとめ、点検を踏まえ、今後の課題、方向性を検証している。なお、本報告書をまとめるにあたっては、教育に関する学識経験者として、京都教育大学大学院連合教職実践研究科の竺沙知章教授、同大学教育学部の榊原禎宏教授のお二人から、「本報告書(素案)」や、「宇治市の教育」などの関連資料を踏まえ、教育委員会活動、及び主な80事業につきまして、宇治市教育振興基本計画に基づき、課題整理や事業展開の方向性などについて、ご意見・ご助言等をいただき、「意見書」を、61ページから69ページに付けている。

なお、本議案は本日議決後、宇治市議会に報告書を提出し、市民の皆様へは市のホームページに掲載し公表する予定である。

#### [質 疑]

[委 員] 点検・評価について、例年のことであるが、前年度と全く同じ表現で済まされているものが少なくない。状況が大きく変化しているように思われるのに、そのことが評価に反映されず、機械的に修正するだけで終わっているものが少なくなかったという記述があるが、こういった指摘に対してはどう考えているのか。

[事務局] 新型コロナウイルス感染症により状況が変わったことを評価に反映できていない状況について、反省し今後対応をしていきたいと考えている。

[委 員] 議会への報告や市民への公表の際、教育委員会としての考えを示す必要があるかどうか。

[事務局] 指摘を真摯に受け止め、対応したいと考えている。報告方法に関しては報告様式を確認し、適切に対応する。常任委員会での報告については、指摘に対する教育委員会の考え方を説明する。

[委 員] 宇治学のことや図書館のことなど評価されている部分もあるが、厳しい意見もあるので、なんらかの対応が必要だと考える。

[事務局] 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、社会教育の事業については、3月から中止した事業があるが、学校教育については3月に休校したものの年度末ということもあり、やりきれなかった事業は無いので、そのあたりを説明していく。

[委 員] 歴史と文化継承・活用の重要文化的景観地区選定面積の目標に対する進捗状況は遅れている・改善が必要とあるが、個別票の今後の方向性は現状維持となっているため、評価が不明瞭である。

[事務局] 本事業の担当課である歴史まちづくり推進課に確認し修正する。

[ 討 論 ] なし

[ 採 決 ] 採決の結果、全会一致で可決する。

**閉会宣言** 教育長が11月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

**閉 会** (午後6時30分)